

調査研究報告書に係る情報提供事業について

2019年7月


一般財団法人機械システム振興協会

【事業概要】

1979年の創設以来、当協会では、長年にわたり実施してきた機械システムに関する調査研究等事業報告書の有効活用を図るため、電子閲覧システムの構築を行っています。PDF化した報告書の累計冊数は平成30年度末現在で、2,187冊に及びます。

当協会ホームページの報告書一覧の画面(2018年度分を例示)、URLは以下の通りです。

2018年度(平成30年度)報告書一覧

報告書番号	タイトル	概要リーフレット	委託先団体名
	タイトル名をクリックすると、表紙から目次までご覧頂けます。	アイコンをクリックすると概要をご覧頂けます。	
30-D-1	光ファイバーを用いた新たなインフラ維持管理手法に関する戦略策定 (キーワード:インフラ維持管理、DAS技術、タイムラプス技術、堤防、橋梁、高速道路)		(一財)エンジニアリング協会
30-D-2	光関連技術を活用した高速違法動画検索システムに関する戦略策定 (キーワード:光関連技術、TV番組・映画等の違法アップロード、改ざん動画、国内動画配信ビジネス市場)		(一財)光産業技術振興協会
30-D-3	ファインバブル活用による牡蠣の除菌処理に関する戦略策定 (キーワード:ファインバブル、牡蠣の洗浄除菌、ノロウイルス)		(一社)ファインバブル産業会
30-D-4	寝具及び衣料製品の遠赤外線放射測定手法に関する戦略策定 (キーワード:遠赤外線放射、新測定法、温熱機能製品、高性能繊維)		(一社)遠赤外線協会
30-D-5	産業用大型X線CT装置の導入に関する戦略策定 (キーワード:デジタルエンジニアリング、フラウンホーファー、ガントリー式)		(一社)研究産業・産業技術振興協会
30-D-6	ITを活用したブドウ産業高度化に関する戦略策定 (キーワード:ブドウ産業、データフォーマットの作成、IT事業者の農業分野への参入、塩尻市)		(一社)コンピュータソフトウェア協会

URL: <http://mssf.or.jp/service.html>

【報告書のジャンル】

ものづくりなどの技術体系、IT技術の活用、農業、医療、VR等多岐にわたります。
2011年度以降の報告書は、当協会ホームページにて、概要をご覧いただけます。

<http://www.mssf.or.jp/service.html>

最近の報告書のテーマを例示しますと、

- ①光ファイバーを用いたインフラ維持管理
- ②光相関技術による違法動画検索システム
- ③産業用大型X線CT装置の導入
- ④ブドウ・ワイン産業のIT化
- ⑤高速凍結技術
- ⑥ファインセラミックスの先進技術

などです。

【報告書閲覧・複写のご利用案内】

(閲覧) 当協会にお越しいただき、電子閲覧システムで報告書の検索や報告書冊子、
又はPDF版の閲覧をしていただけます。

ご利用時間: 月～金の 9 時 30 分～17 時

ご利用料金: 1 人あたり 1 回 2 時間 2,000 円

(複写) 紙複写料金: 基本料金 200 円/1 冊、モノクロ 5 円/1 枚、カラー 10 円/1 枚

CD複写料金: 3,000 円/1 枚

【問い合わせ先】

一般財団法人機械システム振興協会 業務企画部

TEL: 03-6848-5036 FAX: 03-6848-5112 メールアドレス: info@mssf.or.jp